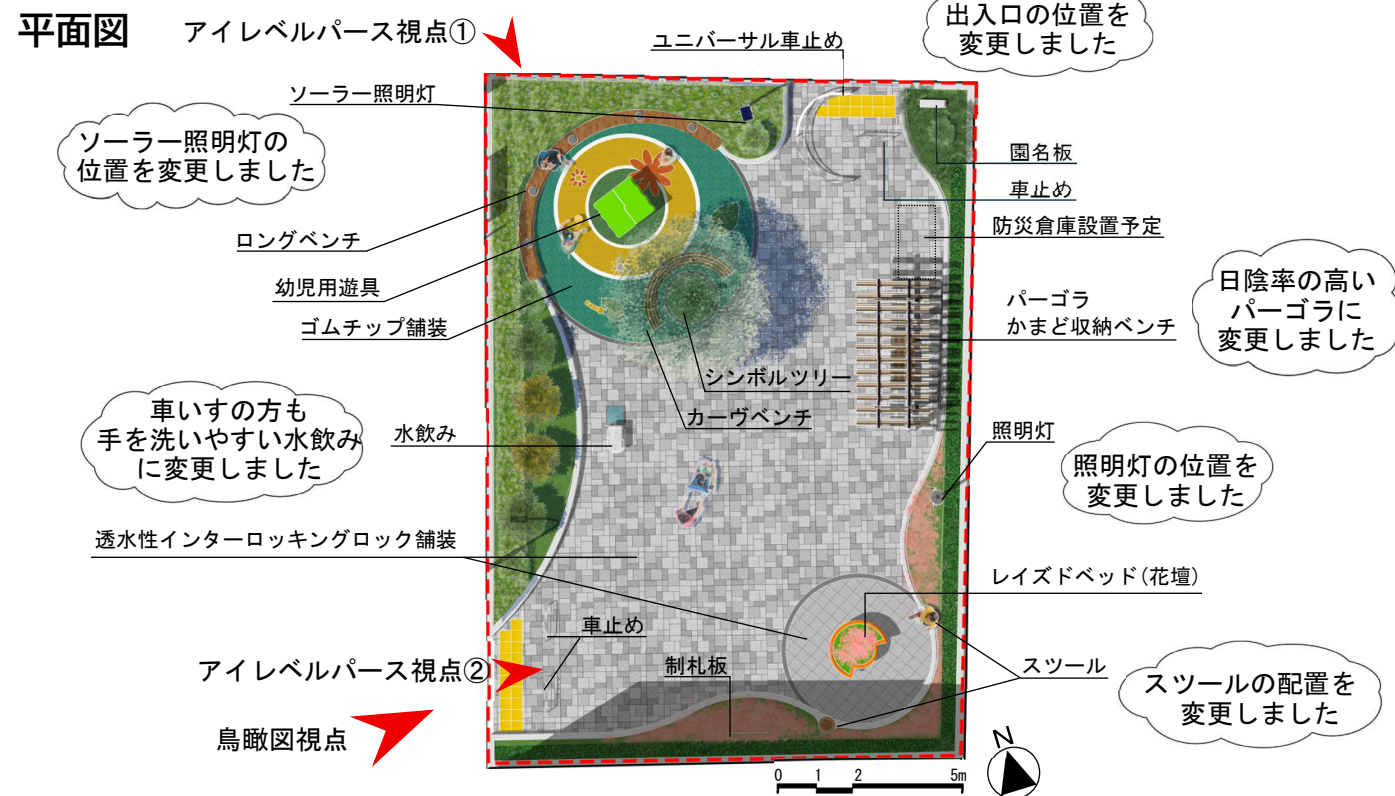


## 4.公園の整備計画案とイメージ図



### 鳥瞰図



### アイレベルパス

①北側より計画地を望む



②西側出入口付近より計画地を望む



※計画案は計画中のものであり、今後軽微な変更が生じる可能性があります。

地域の皆様へ

令和7年12月発行

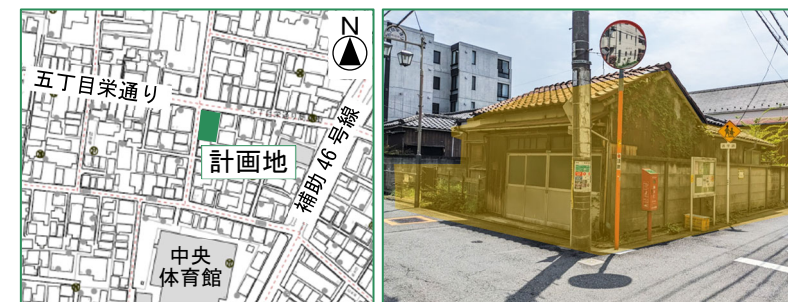
# 目黒本町五丁目新設公園(仮称) ニュースレター

Vol.03

## 1.目黒本町五丁目新設公園(仮称)整備事業について

地域の防災性、景観や生物多様性、生活環境の向上を図るため、目黒本町五丁目21番14号の土地を公園用地として取得しました。

令和8年度の公園整備に向けて、今年度は住民検討会全3回を開催し、地域の皆様と意見を交換しながら整備内容をまとめてまいりました。



計画地位置図と解体前の様子

## 2.公園整備のスケジュール

第一回検討会 ～整備方針の検討～	令和7年5月24日	済
アンケート調査	令和7年6月30日 回答〆切	済
第二回検討会 ～導入施設の検討～	令和7年8月3日	済
第三回検討会 ～整備内容の確認～	令和7年10月3日、10月5日	済
整備工事・開園	令和8年度予定	

## 3.第三回検討会の結果

第三回検討会は、令和7年10月3日(金)及び5日(日)の2日間で、オープンハウス形式で開催し、合わせて15名の方にご参加いただきました。

〔オープンハウス形式とは、着座による検討会と異なり、展示パネル等にて資料を提示し、開場時間内に来場された方々が自由に見学できる場を設ける手法です。〕

会場には、事業概要や地域概況、これまでの検討会やアンケート等で検討された内容・いただいたご意見を踏まえた公園の計画案とイメージ図をパネル等に掲示し(資料についてはP.2をご覧ください)、ご来場いただいた地域の皆さまにご覧いただきながら、説明を行いました。ご参加くださった皆さま、ありがとうございました。

整備内容や今後のスケジュールについてのご質問やご意見・ご要望等は下記までお問合せください。

### 【お問合せ先】

目黒区役所 都市整備部 みどり土木政策課 施設整備係 担当：柿崎、伊藤  
電話：03-5722-9753 ファックス：03-3792-2112  
メール：midoridoboku07@city.meguro.tokyo.jp



■ 第三回検討会で提示した整備案

乳幼児が利用しやすい遊具ややわらかい舗装

親の目が届きやすい配置

防災に資する施設の導入



有事の際に利用できるコンセント充電

心地よく過ごせる木陰



季節を感じる植栽

季節ごとに咲く花や、年間を通して色の美しいカラーリーフなど



※北側区道(本町五丁目栄通り商店街道路)に、R7「安全安心の道路交通対策工事」にて道路上に路面表示、道路管理所管にて電柱に巻き看板を設置予定です

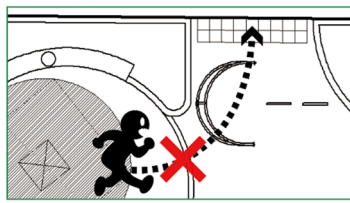


視認性の確保

ユニバーサル車止めによる飛び出し防止

ユニバーサル車止めの配置を工夫し、遊び場からの飛び出しを抑止しながら車いすやベビーカーの通路を確保します

▼出入口



防災に資する施設の導入



かまどを収納したベンチや防災マップ・タイムラインを掲示し、普段の利用もしながら非常時に備えます

一人静かに落ち着ける憩いの空間

車いすの方も同じ視線の高さで楽しめる花壇

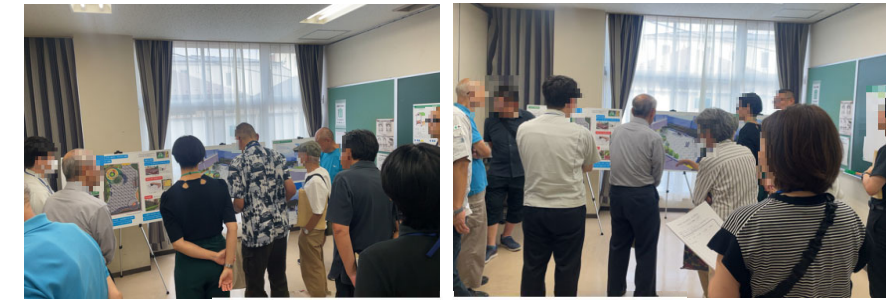
防火植栽



美観や管理のしやすさ、対候性等も考慮した、火災に強い樹木

いただいた主なご意見・ご要望、回答

ご意見・ご要望	回答
猛暑・雨に対する対策をしてほしい。	日陰率の高いパーゴラに変更します。一般的なパーゴラに比べ、雨は若干当たりにくくなります。また、透水・遮熱機能のある舗装を計画しています。
パーゴラの配置など、風の影響が少なそうな敷地奥側を活用してほしい。	パーゴラは日照の多い場所に配置しています。敷地奥側にはスツールなどの休憩施設を計画しています。
飛び出し対策をしてほしい。	交通量の多い北側出入口は特に重点的に対策しています。
注意事項等の看板を設置してほしい。 注意看板には子どもが理解できるよう絵も載せてほしい。 子どもが安全安心で利用できるルールがよい。	注意看板(制札板)を設置します。 記載内容は今後の設計にて検討します。
ボール遊び禁止等の看板はつけないでほしい。	公園の特性に合わせて注意看板(制札板)の記載内容を検討します。
対象年齢は小学校低学年までがよい。	1〜3歳程度のお子さんを想定した遊具です。
安全に遊べる遊具がよい。	安全に配慮した遊具・遊び場を計画しています。
集まって遊ぶ遊具などは避けてほしい。	小規模な遊具を選定しています。
遊び甲斐のある遊具が少ない。 遊具を充実させてほしい。	今回の計画では、敷地の大きさや周囲の環境をふまえて、小規模な遊具としました。
公園の名称はふさわしいものにしてほしい。	今後、検討していきます。
植物の選定に留意してほしい。	比較的環境に強く、管理しやすい樹種を選定します。
デザインより広場の大きさ・使い勝手を優先したい(丸い植栽帯を減らしたい)。	緑化面積基準を確保できる計画としています。 広場には幅5m程度のテントが設置できます。
ゴミ捨て場近くにはフェンスをつけてほしい。 ゴミが公園内に入らないようにしてほしい。	道路交差点にあたるため、フェンスを設置すると見通しを阻害し、またゴミが取りにくくなるため、フェンスの設置はしません。周囲は地被ではなく低木を植栽します。



オープンハウスの様子

第三回検討会やこれまでの検討会の資料はこちら

本計画地に関する住民検討会は第三回をもちまして終了となります。  
いただいたご意見をふまえて、整備計画案を検討しました(P.4 参照)。  
今後は工事発注に向けての詳細の検討を進めてまいります。